

第 8 公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が、公共の利益を目的として経営する企業です。熊本県では、下水道事業、電気事業、工業用水道事業、事業、有料駐車場事業、病院事業の 5 事業を経営しています。

地方公営企業における決算は、一般会計と同様に一会計年度の歳入歳出予算の執行実績について作成され、一事業年度における事業の経営成績及び財政状況を明らかにするための会計手続きです。

令和 5 年度（2023 年度）公営企業会計の決算については、令和 6 年（2024 年）9 月熊本県議会定例会に提出しました。

第8 公営企業会計の状況

1 下水道事業

令和5年度（2023年度）決算の概要

○事業の概要

現在、熊本北部、球磨川上流及び八代北部流域下水道の流域下水道を運営しています。流域下水道事業は、都道府県が主体となって複数の市町村の下水を処理するもので、令和2年（2020年）4月から地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用し、公営企業会計により事業を行っています。

また、半導体関連産業の集積に向けて工場排水を処理するため、令和6年3月に条例の名称を「熊本県下水道事業の設置等に関する条例」に改正し、下水道法に基づく公共下水道を設置することとしました。

なお、令和5年度（2023年度）決算については流域下水道事業のみとなっております。

○流入水量の状況

熊本北部流域下水道は全体計画処理能力 115,000 m³/日に対し、令和5年度の1日平均流入水量は 69,891 m³/日となりました。球磨川上流流域下水道は全体計画処理能力 9,600 m³/日に対し、令和5年度の1日平均流入水量は 7,366 m³/日、八代北部流域下水道は全体計画処理能力 13,600 m³/日に対し、令和5年度の1日平均流入水量は 7,094 m³/日となりました。

流域名	令和4年度		令和5年度			
	年間 総流入水量 (m ³ /年)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	年間 総流入水量 (m ³ /年)	対前年 度比(%)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	対前年 度比(%)
熊本北部 流域下水道	24,835,784	68,043	25,580,012	103.0	69,891	102.7
球磨川上流 流域下水道	2,695,341	7,384	2,695,899	100.0	7,366	99.8
八代北部 流域下水道	2,573,558	7,051	2,596,489	100.9	7,094	100.6
合計	30,104,683	82,478	30,872,400	102.6	84,351	102.3

※1日平均流入水量＝年間総流入水量÷365日（令和5年度は366日）

○経営の状況

事業収益は、営業収益が 16 億 8,228 万円、営業外収益が 14 億 8,756 万円で、合計 31 億 6,983 万円となりました。

事業費用は、営業費用が 29 億 5,115 万円、営業外費用が 7,008 万円で、合計 30 億 2,123 万円で、差し引き 1 億 4,860 万円の純利益が生じています。

資本的支出では、企業債償還の他、熊本北部流域下水道の熊本北部浄化センターにおいて水処理施設増設工事等を行いました。

○損益計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	2,951,149	営業収益	1,682,276
(1) 管 き よ 費	50,945	(1) 流域下水道管理負担金	1,682,276
(2) 処 理 場 費	1,221,049		
(3) 総 係 費	312,737		
(4) 減 価 償 却 費	1,366,418		
		営業損失	1,268,873
営業外費用	70,081	営業外収益	1,487,558
(1) 支 払 利 息	63,779	(1) 他 会 計 補 助 金	397,672
(2) 他 会 計 繰 出 金	60	(2) 長 期 前 受 金 戻 入	1,040,072
(3) 雑 支 出	6,242	(3) 雑 収 益	49,815
経 常 利 益	148,604		
当 年 度 純 利 益	148,604		
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	159,417		
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	308,021		

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表（令和6年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 企 業 債	
イ 土 地	2,633,209	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	5,316,527
ロ 建 物	5,840,371	(2) 他 会 計 借 入 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 827,163	イ その 他 の 長 期 借 入 金	541,528
ハ 構 築 物	16,571,743	固 定 負 債 合 計	5,858,055
減 価 償 却 累 計 額	▲ 2,176,916		
ニ 機 械 及 び 装 置	8,179,733	4 流 動 負 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 3,568,904	(1) 企 業 債	
ホ 車 両 運 搬 具	1,150	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	676,551
減 価 償 却 累 計 額	▲ 621	(2) 他 会 計 借 入 金	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	31,272	イ その 他 の 長 期 借 入 金	8,860
減 価 償 却 累 計 額	▲ 9,069	(3) 未 払 金	245,959
ト 建 設 仮 勘 定	719,407	(4) 未 払 費 用	21,852
有 形 固 定 資 産 合 計	27,394,212	(5) 引 当 金	
(2) 無 形 固 定 資 産		イ 賞 与 引 当 金	4,783
イ ソ フ ト ウ ェ ア	2,494	(6) その 他 の 流 動 負 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	2,494	イ 預 り 保 証 金	3,849
(3) 投 資 その 他 資 産		流 動 負 債 合 計	961,853
イ 長 期 貸 付 金	181,528		
ロ その 他 投 資	7	7 繰 延 収 益	
投 資 その 他 資 産 合 計	181,536	(1) 長 期 前 受 金	
固 定 資 産 合 計	27,578,242	イ 長 期 前 受 金	23,778,536
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	▲ 5,023,954
2 流 動 資 産		繰 延 収 益 合 計	18,754,582
(1) 現 金 預 金	1,327,035	負 債 合 計	25,574,491
(2) 未 収 金	73,398		
(3) 短 期 貸 付 金	8,860	6 資 本 金	
流 動 資 産 合 計	1,409,293	(1) 自 己 資 本 金	603,804
		資 本 金 合 計	603,804
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	1,316,431
		ロ 負 担 金	1,184,788
		資 本 剰 余 金 合 計	2,501,219
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	308,021
		利 益 剰 余 金 合 計	308,021
		剰 余 金 合 計	2,809,240
		資 本 合 計	3,413,044
資 産 合 計	28,987,535	負 債 資 本 合 計	28,987,535

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
流域下水道事業収益	3,371,899	3,438,711	3,343,919	97.2	99.2
営業収益	1,787,326	1,738,031	1,851,390	106.5	103.6
営業外収益	1,584,573	1,700,680	1,492,529	87.8	94.2
流域下水道事業費用	3,175,805	3,323,270	3,188,087	95.9	100.4
営業費用	3,083,816	3,229,548	3,104,816	96.1	100.7
営業外費用	91,989	93,722	83,271	88.8	90.5
差 引	196,094	115,441	155,832	-	-

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	786,113	2,276,141	1,034,385	45.4	131.6
企業債	333,600	770,000	145,000	18.8	43.5
他会計借入金		360,000	360,000	100.0	-
補助金	313,849	926,016	309,885	33.5	98.7
負担金	129,805	211,264	210,640	99.7	162.3
長期貸付金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
資本的支出	1,290,415	3,190,165	1,100,635	34.5	85.3
建設改良費	589,069	2,696,745	607,218	22.5	103.1
企業債償還金	692,486	484,559	484,557	100.0	70.0
他会計借入金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
差 引	▲ 504,301	▲ 914,024	▲ 66,250	7.2	13.1

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額66,250千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,229千円、過年度分損益勘定留保資金59,021千円で補てん。

令和6年度（2024年度）上半期の状況

○予算の状況

令和6年（2024年）4月から新たに公共下水道事業が追加され、名称が流域下水道事業会計から下水道事業会計に変更されています。

次のとおり、令和6年（2024年）6月に資本的収入予算及び支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	下水道事業収益				
	営業収益 営業外収益 計	1,963,148 1,398,336 3,361,484			1,963,148 1,398,336 3,361,484
収支	下水道事業費用				
	営業費用 営業外費用 計	3,230,954 81,241 3,312,195			3,230,954 81,241 3,312,195
資本的収入	資本的収入				
	企業債 他会計借入金 補助金 負担金 長期貸付金償還金 計	707,102 1,335,750 498,975 8,861 2,550,688	132,027 132,027		707,102 132,027 1,335,750 498,975 8,861 2,682,715
収支	資本的支出				
	建設改良費 企業債償還金 他会計借入金償還金 他会計借入金繰出金 計	2,378,857 676,692 8,861 3,064,410	20,000 101,000 121,000		2,398,857 676,692 8,861 101,000 3,185,410

2 電気事業

令和5年度（2023年度）決算の概要

○事業の概要

電気事業は、市房第一、市房第二、緑川第一、緑川第二、笠振、菊鹿及び緑川第三の7水力発電所によって、九州電力株式会社へ電力を供給しました。

○電力の供給状況

7発電所による最大出力の合計は5万5,600kWで、令和5年度（2023年度）における総供給電力量は1億6,883万9,303kWhとなりました。

(単位：kWh、%)

年度 発電所名	令和4年度	令和5年度			対前年 度比
	実績供給電力量	目標供給電力量	実績供給電力量	達成率	
市房第一	38,498,088	40,508,000	46,037,376	113.7	119.6
市房第二	6,799,284	7,023,000	8,075,100	115.0	118.8
緑川第一	34,024,740	62,426,000	73,483,680	117.7	216.0
緑川第二	15,995,688	31,847,000	34,408,464	108.0	215.1
笠 振	2,021,825	3,989,000	2,963,428	74.3	146.6
菊 鹿	2,639,682	3,008,000	2,182,725	72.6	82.7
緑川第三	919,716	1,810,000	1,688,530	93.3	183.6
合 計	100,899,023	150,611,000	168,839,303	112.1	167.3

○経営の状況

事業収益は、水力発電電力料収入39億6,738万円（対前年度比206.8%）に負担金収益36万円と雑収益406万円を合わせた営業収益が39億7,180万円（同206.7%）、営業外収益が2,399万円（同67.8%）の合計39億9,579万円（同204.2%）となりました。

事業費は、営業費用が19億3,253万円（同86.8%）、営業外費用が3,394万円（同268.7%）の合計19億6,647万円（同87.8%）となっており、事業収支では20億2,932万円の純利益を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、市房及び緑川発電所照明設備改修工事等の改良工事を行いました。

○損益計算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,932,532	営業収益	3,971,793
(1)市房発電所	591,478	(1)水力発電電力料	3,967,378
(2)緑川発電所	518,614	(2)負担金収益	355
(3)笠振発電所	58,517	(3)雑収益	4,060
(4)菊鹿発電所	27,792		
(5)緑川第三発電所	27,428		
(6)発電総合管理所	322,306		
(7)一般管理費	386,398		
		営業利益	2,039,261
営業外費用	33,936	営業外収益	23,993
(1)支払利息	33,820	(1)受入利息	466
(2)雑支出	48	(2)雑収益	14,088
(3)事業外費用	68	(3)過年度損益修正益	13
		(4)長期前受金戻入	9,427
		経常利益	2,029,319
		当年度純利益	2,029,319
		前年度繰越欠損金	277,225
		当年度未処分利益	1,752,094

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 水 力 発 電 設 備	20,506,657	イ 退 職 給 付 引 当 金	627,162
減 価 償 却 累 計 額	▲ 6,941,359	ロ 特 別 修 繕 引 当 金	361,657
ロ 業 務 設 備	436,505	(2) 企 業 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 214,629	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	9,330,753
ハ 事 業 外 固 定 資 産	21,481	固 定 負 債 合 計	10,319,572
減 価 償 却 累 計 額			
ニ 建 設 仮 勘 定	40,766	4 流 動 負 債	
有 形 固 定 資 産 合 計	13,849,421	(1) 未 払 金	376,358
(2) 無 形 固 定 資 産		(2) 未 払 費 用	136,173
イ 水 力 発 電 設 備	177,974	(3) 預 り 金	22,234
ロ 業 務 設 備	19,585	(4) 企 業 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	197,560	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	759,549
		(5) 引 当 金	
固 定 資 産 合 計	14,333,735	イ 賞 与 引 当 金	29,727
		ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	5,982
2 流 動 資 産		流 動 負 債 合 計	1,330,023
(1) 現 金 預 金	3,628,360		
(2) 営 業 未 収 金	450,811	5 繰 延 収 益	
(3) 営 業 外 未 収 金	13,923	(1) 長 期 前 受 金	622,444
(4) 短 期 貸 付 金	265,554	(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 391,759
(5) 前 払 金	235,107	繰 延 収 益 合 計	230,684
流 動 資 産 合 計	4,593,755		
		負 債 合 計	11,880,280
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	5,178,625
		資 本 金 合 計	5,178,625
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	6,984
		ロ 受 贈 財 産 評 価 額	32
		資 本 剰 余 金 合 計	7,016
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	109,475
		ロ 建 設 改 良 積 立 金	0
		ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,752,094
		利 益 剰 余 金 合 計	1,861,569
		剰 余 金 合 計	1,868,585
		資 本 合 計	7,047,210
資 産 合 計	18,927,490	負 債 資 本 合 計	18,927,490

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	2,293,071	3,866,584	4,392,513	113.6	191.6
営業収益	2,113,564	3,842,639	4,368,612	113.7	206.7
営業外収益	179,508	23,945	23,900	99.8	13.3
事業費	2,298,923	2,500,968	2,337,255	93.5	101.7
営業費用	2,287,490	2,097,408	1,973,875	94.1	86.3
営業外費用	10,087	363,560	363,381	100.0	3,602.5
特別損失	1,346			-	0.0
予備費		40,000		0.0	-
差 引	▲ 5,852	1,365,616	2,055,258	150.5	▲ 35,120.6

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	2,895,327	265,554	267,968	100.9	9.3
固定資産売却代金			2,414	-	0.0
他会計からの返還金	265,554	265,554	265,554	100.0	100.0
企業債	2,624,000			-	0.0
雑収入	5,773			-	0.0
資本的支出	4,844,205	1,758,079	1,407,148	80.0	29.0
建設改良費	3,492,114	354,628	288,805	81.4	8.3
企業債償還金	586,538	587,897	587,897	100.0	100.2
他会計への繰出金	765,554	765,554	530,447	69.3	69.3
予備費		50,000		0.0	-
差 引	▲ 1,948,878	▲ 1,492,525	▲ 1,139,180	76.3	58.5

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,139,180千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額26,035千円、過年度分損益勘定留保資金848,252千円及び地域振興積立金264,893千円で補てん。

令和6年度（2024年度）上半期の状況

○予算の状況

令和6年度（2024年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益				
	営業収益	3,858,230			3,858,230
収益的支出	営業外収益	20,855			20,855
	計	3,879,085			3,879,085
資本的収入	事業費				
	営業費用	2,791,334			2,791,334
資本的支出	営業外費用	287,393			287,393
	計	3,118,727			3,118,727
資本的収入	資本的収入				
	他会計からの返還金	265,554			265,554
資本的支出	企業債	0			0
	計	265,554			265,554
資本的収入	資本的支出				
	建設改良費	271,638			271,638
資本的支出	企業債償還金	759,550			759,550
	他会計への繰出金	765,554			765,554
資本的支出	予備費	50,000			50,000
	計	1,846,742			1,846,742

3 工業用水道事業

令和5年度（2023年度）決算の概要

○事業の概要

工業用水道事業は、有明、八代及び苓北の3工業用水道によって、工場等へ工業用水を供給しました。

○給水の状況

3施設の給水能力の合計は6万8,360m³/日で、令和5年度（2023年度）における契約水量の合計は3万5,624m³/日、基本使用水量は2万6,705m³/日となりました。

（単位：m³、％）

		令和4年度		令和5年度	
		契約水量	基本使用水量	契約水量 (対前年度比)	基本使用水量 (対前年度比)
有明	日量	14,767	9,248	14,767(100.0)	9,248(100.0)
	年間	5,389,955	3,375,520	5,404,722(100.3)	3,384,768(100.3)
八代	日量	10,362	8,014	13,797(133.1)	11,452(142.9)
	年間	3,782,130	2,925,110	4,238,862(112.1)	3,162,312(108.1)
苓北	日量	7,060	6,005	7,060(100.0)	6,005(100.0)
	年間	2,576,900	2,198,535	2,583,960(100.3)	2,197,830(100.0)
合計	日量	32,189	23,267	35,624(110.7)	26,705(114.8)
	年間	11,748,985	8,499,165	12,227,544(104.1)	8,744,910(102.9)

※契約水量：受水企業が使用可能な水量

基本使用水量：受水企業が当面の使用水量として設定した水量で、給水料金の算定基礎となる水量

○経営の状況

事業収益は、営業収益が6億2,850万円（対前年度比102.7%）、営業外収益が3億2,025万円（同100.2%）、特別利益が109万円（同15.0%）の合計9億4,984万円（同101.2%）となりました。

事業費は、営業費用が11億2,946万円（同106.0%）、営業外費用が2,650万円（同99.6%）、特別損失が15万円（同皆増）の合計11億5,611万円（同105.8%）となっており、事業収支では2億627万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、運営権者更新投資等を行いました。

○損益計算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,129,458	営業収益	628,495
(1)原水及び浄水費	494,587	(1)給水収益	273,923
(2)配水費	30	(2)受託管理収益	354,397
(3)業務費	114,061	(3)雑収益	176
(4)減価償却費	503,014		
(5)資産減耗費	17,766		
		営業損失	500,962
営業外費用	26,496	営業外収益	320,252
(1)支払利息	16,838	(1)受入利息	184
(2)雑支出	9,658	(2)雑収益	1,474
		(3)補助金	14,662
		(4)長期前受金戻入	303,933
		経常損失	207,206
		特別利益	1,092
		(1)過年度損益修正益	1,092
		特別損失	154
		(1)過年度損益修正損	154
		当年度純損失	206,268
		前年度繰越欠損金	5,324,146
		当年度未処理欠損金	5,530,413

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 他 会 計 借 入 金	12,180,584
イ 工 業 用 水 道 設 備	14,351,535	(2) 受 託 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 7,042,807	イ 受 託 工 事 金	803
ロ 建 設 仮 勘 定	301,408	(3) 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	7,610,136	イ 退 職 給 付 引 当 金	94,916
(2) 無 形 固 定 資 産		ロ 修 繕 準 備 引 当 金	278,357
イ 工 業 用 水 道 設 備	9,696,878	ハ 特 別 修 繕 引 当 金	21,308
無 形 固 定 資 産 合 計	9,696,878	(4) 企 業 債	
固 定 資 産 合 計	17,307,014	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	1,743,552
		固 定 負 債 合 計	14,319,521
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	2,137,587	4 流 動 負 債	
(2) 未 収 金	790,236	(1) 未 払 金	918,409
(3) 貯 蔵 品	9,409	(2) 未 払 費 用	22,861
流 動 資 産 合 計	2,937,233	(3) 預 り 金	1,014
		(4) 前 受 金	16,571
		(5) 企 業 債	
		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	232,008
		(6) 引 当 金	
		イ 賞 与 引 当 金	3,750
		ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	705
		(7) 他 会 計 借 入 金	292,992
		流 動 負 債 合 計	1,488,310
		5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	13,639,115
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 4,603,721
		(3) 運 営 権 者 更 新 投 資	582,594
		繰 延 収 益 合 計	9,617,989
		負 債 合 計	25,425,819
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	30
		資 本 金 合 計	30
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 国 庫 補 助 金	131,065
		ロ 会 社 負 担 金	204,251
		ハ 受 贈 財 産 評 価 額	447
		ニ 一 般 会 計 補 助 金	13,047
		資 本 剰 余 金 合 計	348,811
		(2) 欠 損 金	
		イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,530,413
		欠 損 金 合 計	5,530,413
		剰 余 金 合 計	▲ 5,181,603
		資 本 合 計	▲ 5,181,573
資 産 合 計	20,244,247	負 債 資 本 合 計	20,244,247

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,007,855	1,138,899	1,042,947	91.6	103.5
営業収益	670,505	791,945	689,910	87.1	102.9
営業外収益	330,080	346,954	351,945	101.4	106.6
特別利益	7,270		1,092	-	15.0
事業費	1,155,408	1,331,887	1,246,083	93.6	107.8
営業費用	1,112,388	1,285,675	1,178,212	91.6	105.9
営業外費用	43,020	36,212	67,870	187.4	157.8
特別損失				-	-
予備費		10,000		0.0	-
差 引	▲ 147,553	▲ 192,988	▲ 203,136	105.3	137.7

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	691,863	2,042,076	1,695,167	83.0	245.0
企業債	110,000	934,000	345,200	37.0	313.8
長期借入金	411,273	472,692	472,692	100.0	114.9
補助金	155,580	448,571	452,571	100.9	290.9
雑収入	2,538			-	0.0
工事受託金	4,723	179,064	416,845	232.8	8,825.9
固定資産売却代金			110	-	-
会計内返還金	7,749	7,749	7,749	100.0	100.0
資本的支出	753,980	2,298,300	1,348,974	58.7	178.9
建設改良費	160,870	1,711,704	777,380	45.4	483.2
企業債償還金	292,369	270,855	270,854	100.0	92.6
長期借入金償還金	300,741	300,741	300,741	100.0	100.0
予備費		15,000		0.0	-
差 引	▲ 62,116	▲ 256,224	346,193	△ 135.1	△ 557.3

令和6年度（2024年度）上半期の状況

○予算の状況

令和6年度（2024年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的	収入				
	事業収益 営業収益 営業外収益 計	786,503 407,771 1,194,274			786,503 407,771 1,194,274
収支	支出				
	事業費 営業費用 営業外費用 予備費 計	1,194,076 27,708 10,000 1,231,784			1,194,076 27,708 10,000 1,231,784
資本的	収入				
	資本的収入 企業債 長期借入金 短期借入金 工事受託金 補助金 会計内返還金 計	263,000 158,780 265,554 54,807 153,563 7,749 903,453			263,000 158,780 265,554 54,807 153,563 7,749 903,453
収支	支出				
	資本的支出 建設改良費 企業債償還金 長期借入金償還金 短期借入金償還金 予備費 計	409,252 232,010 35,187 265,554 15,000 957,003			409,252 232,010 35,187 265,554 15,000 957,003

4 有料駐車場事業

令和5年度（2023年度）決算の概要

○事業の概要

有料駐車場事業は、熊本市の中心部に位置する24時間出入庫自由の県営有料駐車場と、月極駐車専用の県営第二有料駐車場を運営しています。

なお、両駐車場の管理運営については、平成28年（2016年）4月から指定管理者が行っています。

○利用台数

令和5年度（2023年度）の県営有料駐車場の普通駐車（時間貸）と定期駐車を合わせた年間利用台数は、20万7,940台（対前年度比112.9%）となりました。

また、収容台数37台の県営第二有料駐車場の各月契約台数合計は418台（同108.6%）となりました。

（単位：台、%）

（単位：台、%）

	県営有料駐車場				県営第二有料駐車場		
	令和4年度	令和5年度	対前年度比		令和4年度	令和5年度	対前年度比
4月	13,653	16,108	118.0	4月	32	34	106.3
5月	14,378	16,902	117.6	5月	32	35	109.4
6月	14,941	17,047	114.1	6月	30	37	123.3
7月	15,419	18,236	118.3	7月	30	36	120.0
8月	14,598	17,930	122.8	8月	30	36	120.0
9月	14,432	16,422	113.8	9月	29	36	124.1
10月	15,693	17,422	111.0	10月	33	35	106.1
11月	16,003	17,507	109.4	11月	33	34	103.0
12月	17,690	18,967	107.2	12月	34	34	100.0
1月	15,126	16,796	111.0	1月	34	34	100.0
2月	14,733	16,169	109.7	2月	34	33	97.1
3月	17,461	18,434	105.6	3月	34	34	100.0
合計	184,127	207,940	112.9	合計	385	418	108.6

○経営の状況

事業収益は、指定管理者からの納付金収入等の営業収益が1億1,087万円（対前年度比103.8%）、営業外収益が184万円（同94.7%）で、合計1億1,271万円（同103.6%）となりました。

事業費は、営業費用が2,777万円（同76.1%）、営業外費用が1万円（同125.4%）で合計2,777万円（同76.1%）となっており、事業収支では8,494万円（同117.5%）の純利益を生じています。

資本的支出では、県営有料駐車場管制装置改修工事（改良工事）等を行いました。

○損益計算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	27,765	営業収益	110,871
(1)有料駐車場	27,765	(1)負担金収益	3,606
		(2)雑収益	2,038
		(3)納付金	105,226
営業利益	83,106		
営業外費用	6	営業外収益	1,842
(1)雑支出	6	(1)受入利息	117
		(2)雑収益	633
		(3)長期前受金戻入	1,092
経常利益	84,942		
当年度純利益	84,942		
前年度繰越利益剰余金	1		
当年度未処分利益剰余金	84,943		

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 有 料 駐 車 場 設 備	2,158,740	イ 退 職 給 付 引 当 金	16,927
減 価 償 却 累 計 額	▲ 737,814	(2) 企 業 債	
有 形 固 定 資 産 合 計	1,420,926	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	7,000
(2) 無 形 固 定 資 産		固 定 負 債 合 計	23,927
イ 有 料 駐 車 場 設 備	148		
無 形 固 定 資 産 合 計	148	4 流 動 負 債	
固 定 資 産 合 計	1,421,074	(1) 未 払 金	32,593
		(2) 未 払 費 用	152
		(3) 預 り 金	423
		(4) 引 当 金	
2 流 動 資 産		イ 賞 与 引 当 金	618
(1) 現 金 預 金	806,641	ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	120
(2) 未 収 金	28,913	流 動 負 債 合 計	33,906
流 動 資 産 合 計	835,554		
		5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	74,590
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 53,017
		繰 延 収 益 合 計	21,573
		負 債 合 計	79,406
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	1,788,766
		資 本 金 合 計	1,788,766
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 受 贈 財 産 評 価 額	73
		資 本 剰 余 金 合 計	73
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	
		ロ 建 設 改 良 積 立 金	231,146
		ハ 地 域 振 興 積 立 金	72,294
		ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	84,943
		利 益 剰 余 金 合 計	388,383
		剰 余 金 合 計	388,455
		資 本 合 計	2,177,221
資 産 合 計	2,256,627	負 債 資 本 合 計	2,256,627

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	109,296	115,884	115,830	100.0	106.0
営業収益	107,350	111,046	111,400	100.3	103.8
営業外収益	1,946	4,838	4,430	91.6	227.6
事業費	37,002	44,629	28,140	63.1	76.0
営業費用	36,651	36,629	28,140	76.8	76.8
営業外費用	351	7,000		0.0	0.0
予備費		1,000		0.0	-
差 引	72,294	71,255	87,690	123.1	121.3

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度	令和5年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入		7,000	7,000	100.0	-
企業債		7,000	7,000	100.0	-
資本的支出	50,000	84,013	80,223	95.5	160.4
建設改良費		34,013	30,223	88.9	-
他会計への繰出金	50,000	50,000	50,000	100.0	100.0
差 引	▲ 50,000	▲ 77,013	▲ 73,223	95.1	146.4

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額73,223千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,748千円、過年度分損益勘定留保資金20,475千円及び地域振興積立金50,000千円で補てん。

令和6年度（2024年度）上半期の状況

○予算の状況

令和6年度（2024年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位：千円)

(単位：千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的 収入	事業収益 営業収益 営業外収益 計	111,048 3,128 114,176			111,048 3,128 114,176
	事業費 営業費用 営業外費用 予備費 計	39,243 7,104 1,000 47,347			39,243 7,104 1,000 47,347
資本的 収入	資本的収入 企業債 計	0 0			0 0
	資本的支出 建設改良費 他会計への繰出金 計	0 50,000 50,000			0 50,000 50,000

5 病院事業

令和5年度（2023年度）決算の概要

○事業の概要

病院事業では、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第19条の7に基づき、県が設置を義務付けられている精神科病院として、「熊本県立こころの医療センター」を運営しています。

本県唯一の県立病院である「こころの医療センター」は、地域に開かれた医療を行うとともに、アルコール・薬物等の依存症や、重大な罪を犯した精神障がい者等、民間病院等では対応が困難な患者の治療を担うなど、本県の精神科医療のセーフティネットの役割を果たしています。また、患者の社会生活に向けた支援や、児童・思春期医療といった政策的・先導的な医療にも取り組んでいます。

令和5年度（2023年度）は、「第3次中期経営計画（計画期間：平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度））」に基づき、県内精神科病院のセーフティネットとして措置入院患者等を積極的に受け入れるとともに、「入院医療中心から地域生活中心へ」という国の政策の方向性に沿って患者の社会生活に向けた支援の充実に取り組みました。また、新型コロナウイルス感染症に係る重点医療機関として、精神科の対応が必要なコロナ患者の受入れを行いました。

なお、第3次中期経営計画が最終年度となることから、新たに「第4次中期経営計画（計画期間：令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度））」を策定し、今後県立精神科病院の果たすべき役割を踏まえ、当院が今後進むべき方向性や計画期間中の目標を示しました。

○患者の状況

令和5年度（2023年度）は、年間延べ入院患者数26,113人、年間延べ外来患者数19,601人で、前年度に比べて、入院患者数は3,003人の減、外来患者数は2,376人の減となりました。

（単位：人）

病院の名称	病床数	項目	令和4年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (B)－(A)
こころの医療センター	200床	患者延数	51,093	45,714	▲5,379
	(運用	入院	29,116	26,113	▲3,003
	150床)	外来	21,977	19,601	▲2,376

○経営の状況

事業収益は、医業収益が5億2,739万円（対前年度比87.4%）、医業外収益が11億253万円（同74.7%）、特別利益が8万円（同295.7%）で、総収益は16億3,001万円（同78.4%）となりました。

事業費用は、医業費用が14億5,723万円（同94.3%）、医業外費用が3,007万円（同86.7%）、特別損失が22万円（同3,448.3%）で、総費用14億8,753万円（同94.1%）となり、事業収支では1億4,248万円（同28.5%）の純利益を計上しました。

資本的支出では、病院施設長寿命化保全計画策定業務等を実施しました。

○損益計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	1,457,229	医業収益	527,393
(1) 給与費	919,045	(1) 入院収益	395,629
(2) 材料費	53,186	(2) 外来収益	128,616
(3) 経費	296,597	(3) その他医業収益	3,148
(4) 減価償却費	180,811		
(5) 資産減耗費	1,316		
(6) 研究研修費	6,275		
		医業損失	929,836
医業外費用	30,075	医業外収益	1,102,532
(1) 支払利息	30,051	(1) 受取利息	47
(2) 雑損失	24	(2) 一般会計負担金	869,260
		(3) 長期前受金戻入	37,365
		(4) その他医業外収益	195,859
経常利益	142,621		
特別損失	222	特別利益	83
(1) 過年度損益修正損	222	(1) 過年度損益修正益	83
当年度純利益	142,482		
前年度繰越利益剰余金	0		
当年度未処分利益剰余金	142,482		

○貸借対照表（令和6年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産		3 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,201,592
イ土地	283,279	(2) リース債務	
ロ建物	6,223,812	(3) 退職給付引当金	641,505
減価償却累計額	▲ 3,127,955	(4) 修繕引当金	11,996
ハ構築物	515,829	固定負債合計	1,855,093
減価償却累計額	▲ 386,607	4 流動負債	
ニ器械備品	263,192	(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	356,105
減価償却累計額	▲ 203,856	(2) リース債務	
ホ車輛	21,194	(3) 未払金	69,606
減価償却累計額	▲ 20,135	(4) 預り金	6,287
ヘリース資産	88,128	(5) 賞与引当金	66,527
減価償却累計額	▲ 88,128	(6) 法定福利費引当金	13,778
ト建設仮勘定	8,538	流動負債合計	512,303
減価償却累計額		5 繰延収益	
有形固定資産合計	3,577,293	長期前受金	1,443,669
(2) 無形固定資産		収益化累計額	▲ 560,612
イ電話加入権	241	繰延収益合計	883,057
無形固定資産合計	241	負 債 合 計	3,250,454
固定資産合計	3,577,534	6 資本金	2,089,987
2 流動資産		7 剰余金	
(1) 現金預金	2,609,546	(1) 資本剰余金	
(2) 未収金	134,438	イ受贈財産評価額	1,550
(3) 貸倒引当金	▲ 633	資本剰余金合計	1,550
(4) 貯蔵品	3,937	(2) 利益剰余金	
流動資産合計	2,747,289	イ利益積立金	840,350
		ロ当年度未処分利益剰余金	142,482
		利益剰余金合計	982,832
		剰余金合計	984,382
		資 本 合 計	3,074,369
資 産 合 計	6,324,824	負 債 資 本 合 計	6,324,824

○予算の執行状況

収益的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度 決算額(A)	令和5年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
病院事業収益	2,079,793	1,618,892	1,630,008	100.7	78.4
医業収益	603,622	520,991	527,393	101.2	87.4
医業外収益	1,476,143	1,097,901	1,102,532	100.4	74.7
特別利益	28		83	—	295.7
病院事業費用	1,580,237	1,596,360	1,487,526	93.2	94.1
医業費用	1,545,560	1,565,659	1,457,229	93.1	94.3
医業外費用	34,671	30,201	30,075	99.6	86.7
特別損失	6	222	222	100.0	3,700.0
予備費		278		0.0	—
差 引	499,556	22,532	142,482	632.4	28.5

資本的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度 決算額(A)	令和5年度		(C) / (B)	前年度比 (C) / (A)
		予算額(B)	決算額(C)		
資本的収入	903,909	237,207	237,207	100.0	26.2
企業債	727,000	0	0	—	0.0
一般会計負担金	176,909	237,207	237,207	100.0	134.1
資本的支出	1,025,893	402,562	388,893	96.6	37.9
建設改良費	752,073	39,734	36,321	91.4	4.8
企業債償還金	273,820	357,828	352,573	98.5	128.8
予備費		5,000		0.0	—
差 引	▲ 121,984	▲ 165,355	▲ 151,686	91.7	124.3

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額151,686千円は、全額、内部留保資金で補てん。

令和6年度（2024年度）上半期の状況

○予算の状況

次のとおり、令和6年9月に資本的収支の収入及び支出予算の補正を行いました。

収益的収支

(単位：千円)

科 目	令和6年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
病院事業収益	1,642,754			1,642,754
医業収益	661,834			661,834
医業外収益	980,920			980,920
特別利益				
病院事業費用	1,657,318			1,657,318
医業費用	1,634,443			1,634,443
医業外費用	22,375			22,375
予備費	500			500
差 引	▲ 14,564			▲ 14,564

資本的収支

科 目	令和6年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
資本的収入	13,000		19,974	32,974
企業債	13,000		13,000	26,000
一般会計補助金			6,974	6,974
資本的支出	386,099		20,922	407,021
建設改良費	24,993		20,922	45,915
企業債償還金	356,106			356,106
予備費	5,000			5,000
差 引	▲ 373,099		▲ 948	▲ 374,047